

## 令和4年度仙台市障害福祉分野のICT導入モデル事業 実績報告書

自治体名                      仙台市

## 【基本情報】

フリガナ	シヤカイクシホウジン ミズキノト		
法人名	社会福祉法人 みずきの郷		
フリガナ	ヒカリエン		
事業所名	ひかり苑		
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）			
生活介護			
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】			
36.4人			
参考情報：令和元年度から令和3年度に係るICT導入モデル事業補助実績（複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択）			
（補助実績）	なし	（補助年度）	

## 1. 経費実績

(1) 国庫補助対象経費の実支出額  円

※実際にかかった費用の総額を記載

(2) 国庫補助基本額  円

※上限100万円【1-(1)が100万円以下の場合は、1-(1)の金額を記入】

(3) 国庫補助所要額  円

※【1-(2)×2/3にて算出（千円未満切捨）】

(4) 主な導入機器内容（複数選択可）

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> パソコン               | <input type="checkbox"/> スマートフォン                     |
| <input type="checkbox"/> タブレット              | <input type="checkbox"/> デジタルインカム                    |
| <input type="checkbox"/> 業務支援ソフト            | <input type="checkbox"/> モニター                        |
| <input checked="" type="checkbox"/> Wi-Fi設備 | <input type="checkbox"/> その他（                      ） |

## 2. 事業実績

(1) ICTの導入を計画した分野（特に該当するもの1つに☑）

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 記録の電子化に係る取組               | <input type="checkbox"/> デジタルインカムの導入に係る取組         | <input type="checkbox"/> テレワーク及びリモート会議に係る取組 |
| <input checked="" type="checkbox"/> Wi-Fi環境整備に係る取組 | <input type="checkbox"/> 健康管理に係る取組（新型コロナウイルス対策含む） |   |

(2) 事業所が抱えていた課題（ICT導入により解消した課題）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録を手書きで書いている現状があった。また、交替勤務の中での情報共有が難しく、口頭による引継ぎが長引く傾向にあった。</li> <li>・利用者の余暇支援としての、インターネット活用（動画閲覧など）をしたいが、Wi-Fi環境が整っていなかった。</li> <li>・コロナ禍でリモート面会をしたかったが、Wi-Fi環境が整っていないため、実現できなかった。今後、感染の長期化やご家族が高齢化して来苑が難しくなる事態を想定し、リモート面会ができる環境づくりがしたい。</li> </ul>
---

(3) ICTを導入した業務内容（概要）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi環境を整えることで、記録の電子化及び職員間の情報共有を容易にし、職員の時間外労働を削減した。</li> <li>・利用者の生活を豊かにするために、余暇活動の選択肢としてのインターネット活用及び、リモート面会の実現を行った。</li> </ul>
---

(4) ICT導入前の定量的指標及びICT導入により測定された定量的指標

① 前記2(3)に係る業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		B. 1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 C (A×B)	1人あたり業務時間 (C/業務従事者数)
		月	A.年間発生件数			
支援記録の記載	25人	1,500件	18,000件	10分	3,000時間	120時間
引継ぎ	25人	150件	1,800件	15分	450時間	18時間
			0件		0時間	
		1,650件	19,800件	25分	3,450時間	138時間

② ICT導入後の前記2(3)に係る想定業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		B. 1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 C (A×B)	1人あたり業務時間 (C/業務従事者数)
		月	A.年間発生件数			
支援記録の記載	25人	1,500件	18,000件	8分	2,400時間	96時間
引継ぎ	25人	150件	1,800件	10分	300時間	12時間
			0件		0時間	
		1,650件	19,800件	18分	2,700時間	108時間

年間業務時間数想定削減率 (%)

21.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ 前記2(3)に係る作成文書量

作成文書	作成文書量	
	月	①年間作成文書量
業務日誌	30ページ	360ページ
ケース記録	4ページ	48ページ
		0ページ
	34ページ	408ページ

④ ICT導入後の前記2(3)に係る想定作成文書量

作成文書	作成文書量	
	月	①年間作成文書量
業務日誌	30ページ	360ページ
ケース記録	4ページ	48ページ
		0ページ
	34ページ	408ページ

年間作成文書量削減率 (%)

0.0%

(5) 想定削減率が20%を超えた場合は、その要因について記載すること。

文書量は変わらないが、電子化することで共有しやすくなり、口頭による引継ぎを削減することができた。記録にかかる時間については、職員たちがパソコン入力は慣れているため手書きより時間短縮になった。

(6) ICTの導入により得られた効果や今後の生産性向上に係る取組への展望等について、必ず記載すること。

新型コロナのクラスターを経験したことにより、テレワークやリモート会議の必要性を実感した。今後、コロナ禍でも業務が滞ることのないよう、取組を進めていきたい。